

中学理科 A（物理・化学）の授業シラバス

教科	科目名等	学年	履修形態	実授業数	教科書	副教材など
理科	物理 化学	1 年	必修	60	未来へひろがるサイエンス 1 年 2 年 啓林館	i ワーク 育伸社

*** 全クラス共通で実施**

1 学習目標

年間学習目標	自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、物質やエネルギーに関する事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成することを目指す。
--------	--

2 授業進度

	1 学期	2 学期	3 学期
学習内容	①いろいろな物質とその性質 ②いろいろな気体とその性質 ③水溶液の性質	①物質のすがたとその変化 ②光による現象 ③音による現象	①力による現象 ②物質の成り立ち
備考			

*** なお、状況に応じて、若干の変更を行うことがある。**

3 評価の対象と基準

評価対象・方法	知識・技能	定期考査（配点の約 40％） 小テスト 宿題テスト等	評価基準	知識・技能	学期 A B C 学年 A B C	3 段階 3 段階	総合評価・評定の算出	・観点別評価を基に、各学期 10 段階で総合評価 ・各学期評価に基づいて年度末 5 段階評定 ・観点別の配分比率は次の通り <u>知識等：思考等：主体的態度</u> <u>= 4：4：2</u>
	思考・判断・表現	定期考査（配点の約 40％） 小テスト 宿題テスト等		思考・判断・表現	学期 A B C 学年 A B C	3 段階 3 段階		
	主体的学習態度	課題 実験レポート ノート等		主体的学習態度	学期 A B C 学年 A B C	3 段階 3 段階		

*** 紙幅の関係上、観点別目標、学習範囲の個々の事例については省略・略記している。**

*** 評価・評定は理科 A（物理・地学）と理科 B（生物・地学）を総合して判断する。**